



# 両津小だより

両津小学校

H28. 11. 21

NO. 9

〒952-0014 新潟県佐渡市両津湊200-1 電話 0259-27-3642

ホームページ <http://ryoutsu-es.sado.ed.jp/> Eメール [ryoutsu-es@sado.ed.jp](mailto:ryoutsu-es@sado.ed.jp)

## 母校・ふるさとを思う

校長 新発田 靖

昨年、東京都に住む両津小卒業の大先輩から連絡をいただきました。「旧校舎の側に生えていた揉むと泡の出る葉っぱの木の名前を知りたい。」「下校の時のその思い出が忘れられなくて。」ということでした。分かる範囲でお返事しました。その後、その方からは何回もお手紙をいただいています。そのお手紙には両津小学校の子供たちや先生方を気遣う言葉、佐渡市の現状についてのお考えがいつも添えられています。今も母校やふるさとのことを思い続けてくださっています。

先月実施した「作品展」の折には、学校に設置してある「史料室」も観ていただけるようにしました。そこには、両津小学校の創立に関わる貴重な資料や最近の卒業アルバム等が展示されています。各教室に展示した子供たちの作品だけでなく、ここにもたくさんの方が閲覧においでくださいました。みなさん懐かしそうにされていました。そのお顔は大変穏やかでした。(作品展・ふれあいコンサートにたくさん来ていただき本当にありがとうございました。)



今年の9月、一冊の児童文学書が発刊されました。「まんぷく寺でまっています」(ポプラ社)です。佐渡のお寺が舞台の心あたたまる物語です。作者は高田由紀子さん。佐渡で生まれ育った期待の新人作家だそうです。自分が生まれ育った故郷を舞台にしたお話でデビューされたわけです。



自分が生まれ育った家や学校そして地域では、様々な出来事が起きます。楽しいことやつらいこともあります。そんな一つ一つが自分自身を形作っていきます。一人一人の原体験となってその人の人生に大きく関わっていくのだと思います。「あんなこともあったね。こんなこともあったね。」と心穏やかに振り返ることができる原体験を子供たちにたくさん積み重ねさせたいと思っています。また、そうできる学校でありたいと思います。

# 作品発表会・ふれあいコンサート・PTAバザー

たくさんの方からのご来場、バザー協力、ありがとうございました。



個性あふれる作品発表会



民謡クラブによる両津甚句



ドレミの歌に合わせて(1年生)



1年生の動きに合わせてくださる来場者



ふるさとへの思いを伝える(2年生)



リズムカルにミッキーマーチ(3年生)



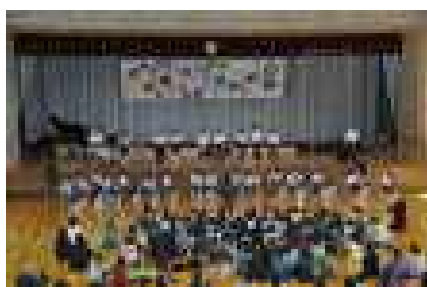
振りを加えてキミに100%(4年生)



12人でもノリでは負けない(5年生)



会場を圧倒！千本桜(6年生)



音楽部による合奏「紅蓮の弓矢」



中村さんと「盛り上げ隊」



皆様のご協力に感謝！！

当日は、200人を越える観客の中で発表することができ、また、温かく、大きな拍手をもらい、子供たちは練習以上の成果を出せた一日となりました。

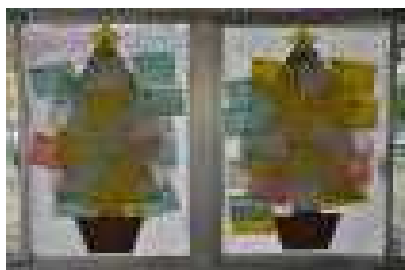
PTAバザーでは、役員の方々を中心に、たくさんの方々からご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

今年度の収益：食品バザー（90,114円） 物品バザー（40,210円）

# いじめ(ゼロ)スクール

10月は新潟県のいじめ見逃しゼロスクール強調月間でした。本校では、今年度、10月31日から12月12日までの期間を実施期間とし、取り組んでいます。

## ■ ほかほかレター(10月31日～11月4日)



友達にしてもらってうれしかったことやともだちに伝えたい「ほかほか」の気持ちを「はがき」に書き、配達ボランティアの子から届けてもらう取組を行いました。はがきは児童玄関につくられた「ホカホカレターツリー」に掲示しています。また、昼の放送でも紹介しました。

4年〇〇さんへ

昼休みにフリスビーでいっしょにあそんでくれてありがとう。とても楽しかったです。あと、なげるのがうまいね。また、あそぼうね  
4年〇〇より

6年〇〇さんへ

とうこうの時、あんぜんに学校につれて行って来てくれてありがとう  
2年〇〇より

2年〇〇さんへ

いつもいっしょに帰ってくれてありがとう。これからもよろしくね  
3年〇〇より

## ■ なかよし集会(11月10日)

「いじめのない、よりよいクラスにするためにはどうしたらよいか」をクラスで相談し、スローガンにして発表し合いました。

6年生 「勇気だせ 『やめろ!』の一言 救う声」

5年生 「いじわるは 相手きずつく やめようよ!!

両小目指すは みんながスマイル」

4年生 「ストレスを 作っちゃだめだよ いじめになる」

3年生 「みんながなかよし 人をきずつけない やさしい心をもとう」

2年生 「ちくちくことば ちくちく行どう をなくして ハッピークラス」

1年生 「ふわふわことばが いっぱいの 1ねんせい」

発表後に、縦割り班に別れて、「グループジャンケン」をして、かかわりを深めました。



## 11月の両津っ子

17日(木)の避難訓練では、佐渡市一斉防災訓練(11/6)と同じ訓練を行い、保護者への引き渡し訓練も始めて取り入れました。18日(金)は、曾我ひとみさんをお招きして、家族に対する思いを共に考える会が開かれました。



11/17 授業参観



11/17 避難訓練(引き渡し訓練)



11/18 曾我ひとみさんと共に



## 平成28年度 作品発表会・ふれあいコンサート 保護者アンケート集計結果

(自由記述より)

※紙面の都合で主な感想を抜粋

1子どもたちの作品(絵や工作)には、子どもたちのがんばりが表れていましたか。

A とてもよい	B まあまあよい	C あまりよくない	D よくない
86.8%	13.2%	0.0%	0.0%

2作品展示の仕方は、鑑賞しやすくなっていましたか。

A とてもよい	B まあまあよい	C あまりよくない	D よくない
79.4%	20.6%	0.0%	0.0%

3子どもたちのステージ発表(歌や合奏)には、子どもたちのがんばりが表れていましたか。

A とてもよい	B まあまあよい	C あまりよくない	D よくない
86.8%	13.2%	0.0%	0.0%

○子供の数が少なくなる中、ふれあいコンサートは合唱とダンスを合わせるなど、楽しめる内容でした。○限られた時間の中で、まとめ上げる

のは大変なことだと思います。一生懸命の子供たちの力作を毎年楽しみにして、涙しながら演奏を聴いています。○ステージ発表の際、進行係のマイクが聞こえづらく、何を話しているのか分かりにくかったです。○今年はテンポよく進行されていたようでよかったです。どの学年も一生懸命練習したことがうかがえました。○全体の流れで、微妙な待ちや空き時間があったので、その時間をなくす流れを考えてほしいです。○子供の作品、ふれあいコンサート練習の成果が見られました。子供たちの楽しそうな笑顔が見られて、私たちもうれしいです。○「盛り上げ隊」よかったと思います。○ふれあいコンサート、両小はこれからもコンサートのみで続ける予定ですか?やはり他校のように劇があったりすると、もっと楽しめるように思います。○歌や合奏はもう少し難易度の高いものでもよいのかなと思いました。○一生懸命歌っている姿に感動しました。○作品の展示教室が近くにまとまっているとお年寄りも歩く負担が少なくてよいと思います(学校が広いので)。○作品が少ない気がします。習字などあってもよいように思います。○作品、ステージ発表とも、かわいい1年生が徐々に上手な、迫力ある、かっこいい6年になっていて、各学年とも成長を感じるものでよかったです。(同意見多数) ※アンケートへのご協力ありがとうございました。



### 《両津地区火災予防標語作品》

最優秀賞	6年	6年
優秀賞	1年	2年
優良賞	1年	4年
	3年	
	5年	

《新大全国競書大会》特選 6年 準特選 2年

《佐渡市消防本部ポスターコンクール》最優秀賞 2年

1日(木) ウィンターフェスティバル(5・6校時)  
7日(水) 個別懇談会(～9日)  
12日(月) 両津中学校区いじめ撲滅集会(6年参加)  
20日(火) 授業4時間  
21日(水) 授業4時間、給食最終日  
22日(木) 終業式(23日～1月9日の18日間の冬休み)

